

04



めに みえなくても たいせつです

Ⅰコリント 3:1~16 あなたがたは、まだ肉に属しているからです。あなたがたの間にねたみや争いがあることからすれば、あなたがたは肉に属しているではありませんか。そして、ただの人のように歩んでいるではありませんか。(3) あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたがたに宿っておられることを知らないのですか。(16)

ていこくれいはいの ための さんび/ ひこと しゅ イエスに (342ばん)

おんなの しそんとして こられた イエス・キリストを
うけいれる しゅんかん イエスさまは 「だれでも
キリストの うちに あるなら、そのひとは あたらしく
つくられた ものです。ふるい ものは すぎさって、みよ、
すべてが あたらしく なりました。」(Ⅱコリント 5:17) と
いわれました。かみさまを はなれた ひとは めに みえる
ことを じゅうように おもいますが かみのこどもは
めに みえない ことを もっと たいせつに おもいます。
めに みえないのですが じゅうような ことは なにかを
かんがえる いちにちに しましょう。



きょうのいのり

ちちなる かみさま! どんなに くらやみの ちからが ぜんせかいを
にぎっていると しても イエスさまの けんいの まえでは まったく
なにも できないことを わたしは しています。まいにち
イエスさまが わたしの こころの しゅじんに なって くらやみ
ぶんかを ふくいん ぶんかに かえる レムナントに ならしてください
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

★えを みて めに みえる ことと めに みえない ことを
わけて はなしを してみましょう。

よくできました

めに みえる こと

ひざまずいて います

めに みえない こと

みつかいが いのりを はこびます



05

イエス・キリストの ちからを もとめよう



1コリント4:1~2 こういうわけで、^{わたし}私^{たち}たちを、キリストのしもべ、また神の奥義の管理^{かんりしや}者^がだと 考^{かんが}えなさい。この場合、管理^{かんりしや}者^がには、忠^{ちゅうじつ}実^{じつ}であることが要^{よう}求^{きゅう}されます。

ていこくれいはいの ための さんび/ つみ とかを ゆるされ (204ばん)

レムナントは かみさまが くださる みことばによって
いのりの かだいを きめて いのりましょう。

ともだちと けんかして せんせいに しかられて
こころが いたむなら いま このじかん わたしに
いちばん ひつような みことばと ちえと くださいと
いのりましょう。

かみさまは わたしたちが かんがえる こと より
もっと よい ことを くださる よい かたです。



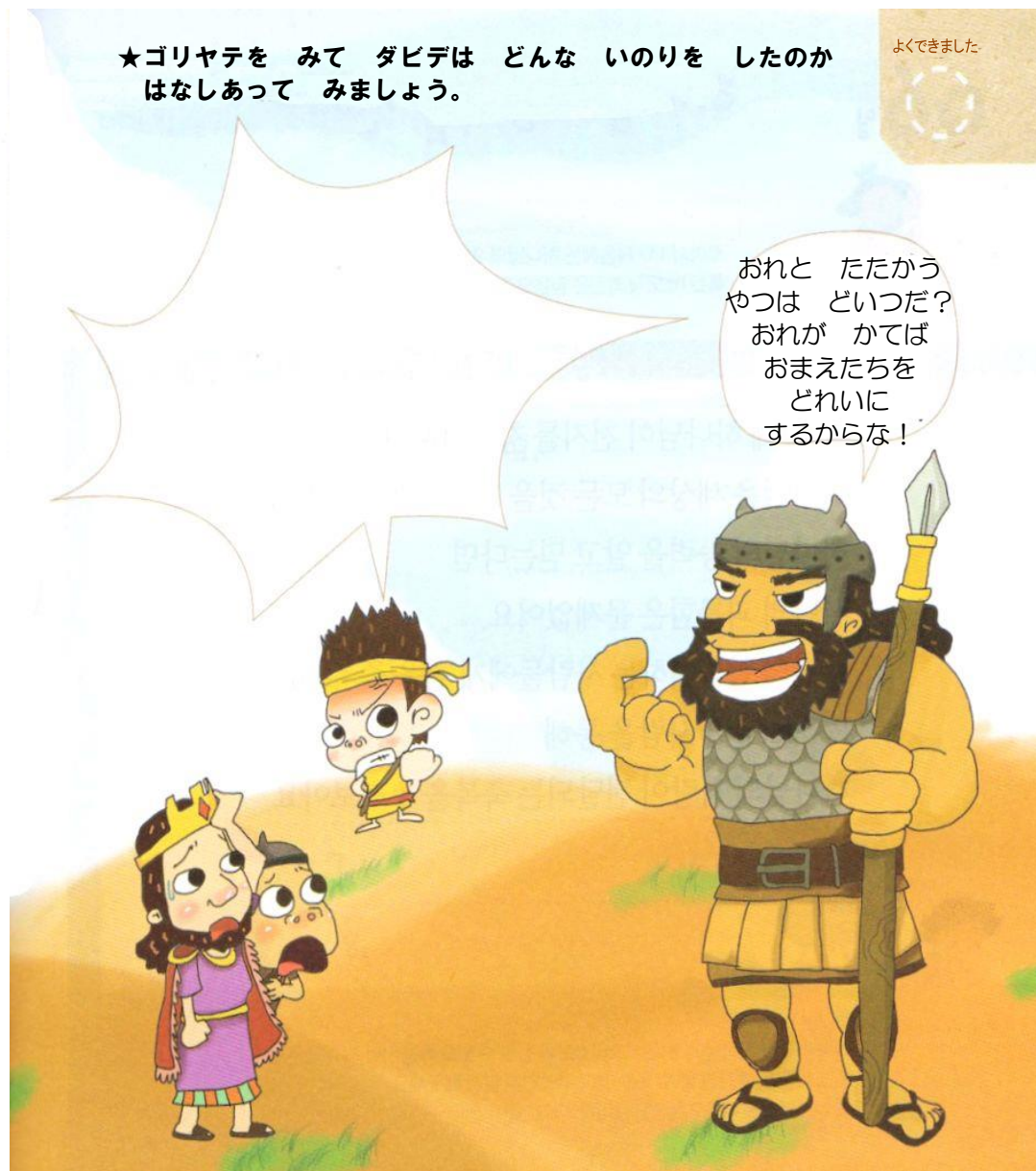
きょうのいのり

ちちなる かみさま! イエス・キリストを この ちに おくってください
ありがとうございます。きょうも イエスさまが わたしの しゅじんに
なって せいいいに みたしてください わたしが いくところに
かみのくにが のぞみますように。
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

★ゴリヤテを みて ダビデは どんな いのりを したのか
はなしあって みましょう。

よくできました

おれと たたかう
やつは どいつだ?
おれが かてば
おまえたちを
どれいに
するからな!



06

かみさまの ちからを つたえよう



ローマ 1:17 なぜなら、福音のうちには神の義が啓示されていて、その義は、信仰に始まり信仰に進ませるからです。「義人は信仰によって生きる」と書いてあるとおりです。

ていこくはいの ための さんび/ せかいじゅうに のべつたえよ (268ばん)

「はじめに、かみが てんと ちを そうぞうした」(そうせいき 1:1)
かみさまは このよの すべてを そうぞうされた かたです。
かみさまの ちからを して しんじるなら
サタンが こまらせることは もんだいでは ありません。
まわりの くるしんでいる ひとたちに ちからを
あたえることが できます。
レムナント ひとを とおして
かみさまの あいが つたえられる しゅくふくを
あじわいましょう。



きょうのいのり

ちちなる かみさま！
わたしが かぞくと しんせきに イエス・キリストを つたえる ことが
できるように ゆうきと ちえを ください。また きょうかいの ために
わたしが できることは なにかを しらせて ください。
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

★かぞくと しんせきを ふくいんで いかすために
わたしが できることは なにかを かんがえて
かいてみましょう。

よくできました



1. かぞくの ために いのります

2. わたしから あいさつします

3.

4.

5.

6.

7.

8.



07

レムナントは きほんをよく まもりましょう



詩篇121:1~8 私^{わたし}は山^{やま}に向かって目^めを上げ^あげる。私^{わたし}の助け^{たすけ}は、どこから来る^くのだろうか。私^{わたし}の助け^{たすけ}は、天地^{てんち}を造^{つく}られた主^{しゅ}から来る^く。(1-2)

ていこく^{ていこく}れいはいの ための ^{さんび} / いのちの ^{みことば} (235ばん)

ちいさいことから かんしゃして じっせんする
レムナントに なりましょう。

とくに れいはいを じゅんびする しせいが たいせつです
かみさまの みことばに しゅちゅうする ために
どうぶには はやく ねるように しましょう。

かみさまの みことばを かくための えんぴつと
「こどもの いのりのてちょう」を よういして
けんきんを じゅんびしましょう。

れいはいに せいこうする ことが すべての
はじまりで かみさまが いちばん よろこばれる
ことです。



きょうのいのり

ちちなる かみさま！
どんなことが あっても かみのこどもらしく いきていくことができる
ように ちえを ください。ちいさな ことも おおきな ことも かみさまが
くださる ちえで していく レムナントに ならせてください。
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

★こどもの さんび 「わたしは かみさまの こ」の
かしの ように いのって しょうりする レムナントに
なるように しゅくふくします。

よくできました

わたしは かみさまの こ



わたしは かみさま の こ なんにも こわく な い よ



サタ ンに うちかった イエ ス イエス さま だーいす き ララ



おい のり します きかれま す イエス さま つ た えます ララ



しょう り し ま す イエスはキリスト いき てお られるか みの こ

08

レムナントは いつ しあわせですか



エペソ 1:3~5 すなわち、神は私^{かみ}たちを世界^{せかい}の基^{もと}の置^おかれる前^{まえ}から彼^{かれ}にあって選^{えら}び、御前^{みまへ}で聖^{きよ}く、傷^{きず}のない者^{もの}にしようとされました。神は、みむねとみこころのままに、私^{わたし}たちをイエス・キリストによってご自分^{じぶん}の子^こにしようと、愛^{あい}をもってあらかじめ定^{さだ}めておられました。

ていこくれいはいの ための さんび/ころにある この やすきを (473ばん)

レムナントは いつ いちばん しあわせですか。

パパとママと おもちゃを かつている ときですか。

ともだちと おしゃべりを している ときですか。

レムナントは かみのこども なので かみさまと ともに
いるときに ほんとうの しあわせを かんじることが
できます。

いつも かみさまの みことばを みて きいて かんがえて
かみさまの あいを かくにんしましょう。



きょうのいのり

ちちなる かみさま！イエスさまが キリストであると しんじる
しんこうを くださって すくって くださって ありがとうございます。
わたしを すくわれた かみさまの めぐみに かんしゃして わたしが
している すべての ひとに すくいぬし イエスさまを つたえる
レムナントに ならせてください。
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

★そうぞうの げんりに あうように せんで つなぎましょう

よくできました

さかな *

* かみさま

き *

* みず

とり *

* とち

ひと *

* そら

09



ただし いのりを しょう

使徒2:9~11 私たちは、パルテヤ人、メジャ人、エラム人、またメソポタミヤ、ユダヤ、カパドキヤ、ポントとアジア、フルギヤとパンフリヤ、エジプトとクレネに近いリビヤ地方などに住む者たち、また滞在中のローマ人たちで、ユダヤ人もいれば改宗者もいる。またクレテ人とアラビヤ人なのに、あの人たちが、私たちのいろいろな国ことばで神の大きなみわざを語るのを聞こうとは。」

ていこくはいの ための さんび/ しゅイエスを しりたる (209ばん)

レムナントは なにを いのりますか。

はやく せが たかくなりますように と いのりますか。

ほしい おもちゃを くださいと いのりますか。

かみさまは いのらなくても

レムナントの きもちと じょうきょうを すべて

しっておられます。

かみさまは レムナントに すでに すべての けんいと

しゅくふくを くださったので それを あじわうことが

できる ちからと ちえを くださいと いのれば よいのです。

まいにち かいさまに せいれいで みたしてくださいと

いのりましょう。



きょうのいのり

すべてのことを しっておられる ぜんのうの かみさま！
みぶんと けんいを まいにち あじわうことが できるように ちえと
ちからを ください。 しとしんじょうを とおして しんこうを
こくはくして かみさまの よろこびになる レムナントに ならせて
ください。イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

★しとしんじょうは イエスさまが キリストであることを
こくはくする いのりぶんです。

しとしんじょうで レムナントの しんこうを こくはくして
()に ただし ことばを かきましょう。

よくできました

われは ()の つくりぬし ()の

ちちなる かみを しんず。 われは その ひとりご

われらの しゅ イエス・()を しんず。

しゅは せいれいに よりて やどり ()マリヤより

うまれ、ポンテオ・ピラトの もとに くるしみを うけ

じゅうじかに つけられ () ほうむられ よみに

くだり みっかめに しにんの うちより ()

てんに のぼり ぜんのうの ちちなる かみの みぎに

ざしたまえり。かしこより きたりて いけるものと しにたる

ものとを ()たまわん。われは ()を

しんず、 せいなる こうどうの ()、

せいとの まじわり、 ()の ゆるし、

からだの よみがえり、 とこしえの

()を しんず。アーメン

